

指定管理者プレゼンテーション審査

審 査 講 評

豊田市指定管理者選定委員会

第2分科会

1 はじめに

豊田市が平成21年4月以降の指定管理者を選定するために設置した豊田市指定管理者選定委員会から、指定管理者公募施設のプレゼンテーション審査に関する事務を分担するため、本分科会を設置した。本分科会は申請団体が行うプレゼンテーションを審査し、選定審査基準書に示す総合得点を算出するため加算点を決定した。

2 審査委員の構成

豊田市指定管理者選定委員会第2分科会の委員の構成は以下のとおりである。
なお、分科会が決定する加算点は、各委員の得点に下記ウェイト率を乗じて合算した数値とした。

役職	氏名	所属等	ウェイト	
分科会長	村林 聖子	愛知学泉大学准教授	30%	
委員	福嶋 兼光	豊田市総務部調整監	所管部局 20%	その他 10%
	加藤 武男	豊田市社会部調整監		
	倉橋 剛	豊田市福祉保健部調整監		
	山田 正秋	豊田市都市整備部調整監		
	杉浦 賢平	豊田市上下水道局次長		
	佐藤 隆志	豊田市教育委員会専門監		

3 所掌施設

本分科会は、豊田市下山西部プールに係るプレゼンテーション審査を所掌した。

4 審査日程

日程	内容
平成21年1月29日(木)	審査方法確認協議・プレゼンテーション審査

5 審査方法

プレゼンテーション審査は、選定審査基準書に示している評価項目及び指標それぞれについて、各委員がAAA、AA、A、B、Cの5段階評価を行った。
なお、説明内容が標準的であり加算には及ばないものはCとして評価した。

分科会全体の加算点は、上記のとおり各委員の得点にウェイト率を乗じて合算したものとした。

6 審査結果（対象施設：豊田市下山西部プール）

応募団体	加算点
(株) 日本クリーナー	8. 2
A団体	4. 5
B団体	4. 1

- ・ 指定管理者として内定した（株）日本クリーナーについては、市内及び近隣地域のプール施設の管理運営実績を複数有しているとともに、これら施設の管理責任者であった経験者を当該施設に配置する計画となっているため、プール施設の管理運営に必要なノウハウを有しているとして、総合的に評価された。また、監視員スタッフへの研修計画も適切であるとともに、配置人数も充実しているため、安全性への配慮も適切であると認められた。更に、子どもを含めた利用者アンケートを実施することで、管理者が気付きにくい意見・要望を把握し、改善に努める計画等も一定の評価がなされた。
- ・ A団体は、運動指導・健康づくり教室を大学と連携して展開できる点が特徴的であり、当該施設においても自主事業として子供向けの短期水泳教室等を実施する計画は一定の評価がなされた。また、市内及び近隣地域のプール施設の管理運営実績も複数有しており、必要なノウハウを有している点も評価がなされたが、一方で、人員配置計画はローテーションや安全への配慮の観点から十分とは言えず、通常の運営面や安全管理等の視点については加算には至らなかった。
- ・ B団体は、主たる事業を総合ビルメンテナンス業としており、技術資格者による施設管理、警備、安全確保策等などにおいて適切な提案がなされており、一定の評価がなされた。また、プール施設の管理運営実績は1施設のみでその実績年数も1年間であったが、管理マニュアルの整備や人員配置計画も適切であった。一方で指定管理者としての各種提案事項や取組方針は十分具体的な内容であるとは言えず、やや評価を留めるものとなった。

以 上